

Title	感性ことばで遊ぼう オノマトペがひらく物語の世界 宮澤賢治の『雪わたり』実施結果：アンケート集計結果の概要（総合研究所 News 聖学院大学総合研究所主催 【子どもの人格形成と絵本】研究プロジェクト 子どもの育ちと絵本研究ワークショップ
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所 Newsletter, Vol.24No.2, 2015.1 :38-39
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=5251
Rights	



聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

聖学院大学総合研究所主催
 【子どもの人格形成と絵本】研究プロジェクト
 子どもの育ちと絵本研究ワークショップ
感性ことばで遊ぼう
 オノマトペがひらく物語の世界
 —宮澤賢治の『雪わたり』—
 実施結果—アンケート集計結果の概要

「ざわざわ」ということばから稲穂が風に揺れる風景を思う。「きらきら」ということばから、夜空を見上げ降り注ぐ星の瞬きを感じ取ることが出来る。そして、「ワクワク」と聞けば、よくわからない近い将来にドキドキしながらも前向きに立ち向かおうとする人の意欲が感じ取れる。オノマトペを豊かに散りばめた生活は、心を豊かに思慮深く思考する子どもの育ちを応援するでしょう。

日 時：11月29日（土） 10：30～12：30

場 所：聖学院大学エルピスホール

【プログラム】

開会の挨拶

ワーク

朗読・講師

宇奈月やつ子（人形劇団ふーせん劇場主宰）

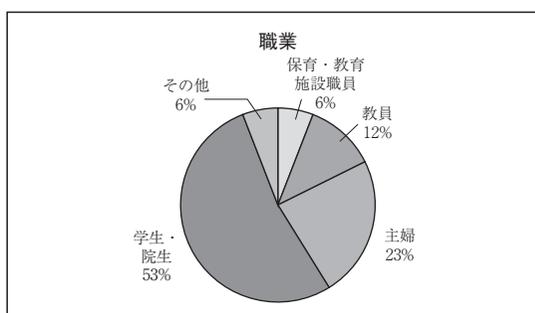
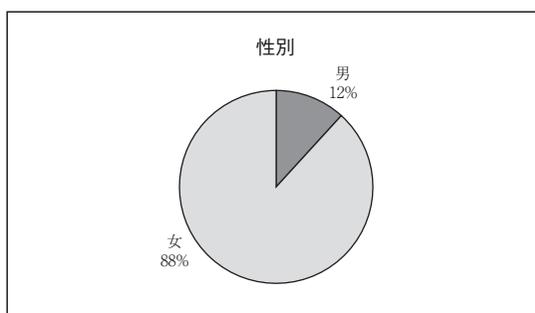
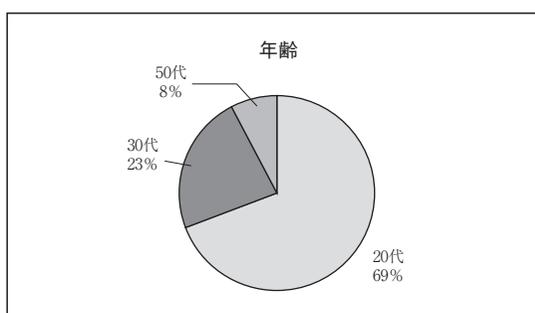
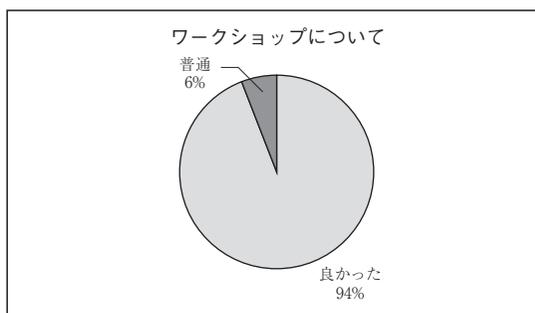
司 会

石川由美子（聖学院大学人間福祉学部こども心理学科教授）

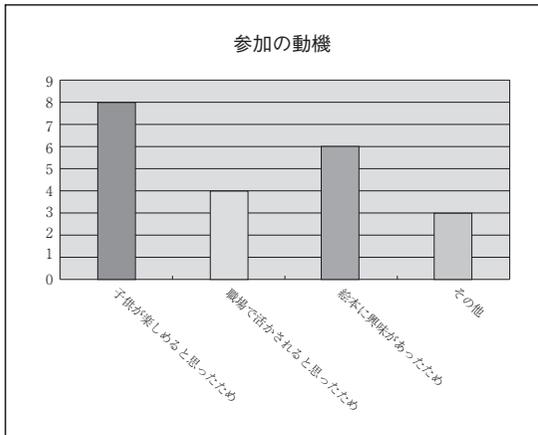
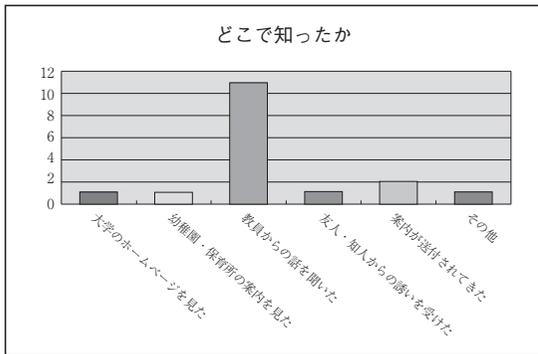
【結果の概要】

- ・参加者は52名。内、アンケート回答者は17名。
- ・回答者のプロフィールとして、年齢は20代が最も多く69%、男女比は女性が88%。学生・院生が半数を占めた。

- ・ワークショップについては「良かった」という意見が94%と、高い評価を得た。
- ・自由意見として、「楽しく参加できた」「良い経験になった」など。



しむずかしく、それが残念です。



今後の講演会・研修会などについての希望

- ・ストーリーテリングの世界もぜひ。

自由意見

- ・楽しく参加できました。最初緊張していた子どもも、最後には笑顔でキツネ役を楽しむことができました。宇奈月さんの声がとてもすてきで心地よかったです。ぜひ人形劇も見たいと思いました。
- ・初めてワークショップに参加し、はじめどのようなことをするのだろうと、緊張でしたが、身近に子どもたちとふれあうことが出来、一緒にできたのでよかったです。良い経験になりました。
- ・自分自身で絵本に参加する楽しさを知りました。
- ・大学内でやるワークショップに参加するのは初めてで、ドキドキして来ましたが、子どもたちのアイデアにビックリしながらも、楽しめました。
- ・とても楽しかったです。
- ・体感覚で楽しむという体験の良さを味わいました。ものがたりの全体の世界に入り込むのは少